

# YOU&あい

大田原国際交流会 International Friendship Association

発行責任者 後藤 秀雄

International Friendship Association International Friendship Association International Friendship Association International Friendship Association International Friendship Association International Friendship Association International Friendship Association

## 国際交流と私

日本語教室ボランティア 屋代 祐子

皆さんこんにちは、大田原市在住の屋代祐子です。私が国際交流会に興味を持ったきっかけについて話そ



うと思います。国際交流会は諸外国の人達との文化交流や親善交流を通して友人の輪を広げている市民ボランティア団体です。私は毎週水曜日に開かれている日本語教室に参加しています。外国語は話せないのですが来てくれる外国の方に日本語を教えています。外国語を話せなくても外国の方々と交流出来るのが日本語教室の良いところです。

私が日本語教室に参加しようと思ったのは、2年前に行ったカンボジアのひとり旅がきっかけでした。人生初の海外ひとり旅だったので、現地に着いたら手厚いサポートが受けられるツアーに申し込みました。その旅で出会ったメモ・カオンという男性が日本語教室に興味を持つきっかけをくれました。

彼は現地のガイドで私がアンコールワットを観光する際に担当してくれたのですが、流暢な日本語で、時にユーモアを交えて丁寧に案内してくれました。まる一日観光し、様々な話を聞かせてくれました。とても上手に日本語を話すのに彼は一度も日本を訪れたことはないと言うのです。

「戦争で学校はなくなり先生も皆、殺されてしまった。そんな時日本はカンボジアにたくさんの支援をしてくれた。だから僕の両親は日本がとても好き。最初はあまり興味がなかったが両親のすすめもあって日本語を勉強するようになった。今では日本が大好きだ」ということを話してくれました。日本人の優しさが回り回って私に届いたようなそんな気持ちになりました。わたくしのアンコールワット観光が最高に楽しいものになったのはカオンとその日本人のおかげだからです。その出来事がきっかけで「私も外国の方に何かできることはないだろうか？」と考えるようになりました。そんな時にホームページで見つけたのが国際交流会主催の日本語教室でした。残念ながら私は全くと言っていい程外国語が出来ません。しかし日本語教室に来た外国の方と一緒に勉強しながら楽しい時間を過ごすことは出来ます。日本語教室に参加するようになり一年が経ちますが、今ではかけがえのない友人にも恵まれ、貴重な時間を過ごさせてもらっています。

私がカオンからもらった楽しい時間を今度は私に関わってくれた外国の方にぜひ味わってもらいたい。そして日本を好きになってもらえたら、とても嬉しい。そんなことを考えながら日本語教室の時間を過ごしています。

## 国際交流会忘年会

12月20日、交流会と日本語教室合同の忘年会在市生涯学習センターで開催された。参加者は約60名（インド、ドイツ、アメリカ、ベトナム、その他）であった。

まず、スパイスケーキ（アメリカ）、インド風シチュー（インド）、その他各国の料理が彩り豊かに出された中で立食パーティ。

お腹いっぱいになった所で、アトラクションを楽しんだ。中でも参加者が自国語で歌った「聖夜」がとても印象的だった。唱者の聖夜に寄せる想いが、聞く者の胸にしみ会場いっぱいに広がっていった。その後、独唱や独奏、ビンゴなどを楽しんだ。

参加者の感想は、『立食で会話を楽しみながら、交流が出来とても楽しかった』『いろいろな国の料理を初めて味わった。お国柄を連想した』

星空のもと、食と共通のソングで繋がった良い交流であった。



飲んで 食べて 歌って、共に 楽しい時間を過ごした忘年会

## 総会のお知らせ

日時 5月13日(日) 午後2時より 場所 生涯学習センター  
・総会 ・講演会『インドと日本の生活』  
・アトラクション(アフリカダンス) ・懇親会

## 日豪フレンドシップコンサートワタラ合唱団

7月13日～7月16日

7月13日 東京→日光→大田原ふれあいの丘 午後4時帰着  
7月14日 コンサート午後2時～ ハーモニーホール(大ホール)  
(リハーサル9:00～12:00。コンサート14:00～16:00。  
交流パーティ17:00～19:00於市生涯学習センター)  
7月15日 那須観光 ロープウェイ  
7月16日 帰国 →成田 →オーストラリア

### あとがき

日本人は表情に乏しい、能面のようなと言われてきたが、パラリンピックで金メダルを取った日本選手の家族が、喜びのあまり熱狂している姿を見て、この選手の練習ぶりや、家族の思いを伺うことが出来、胸をうたれた。

一方、日本の国技である相撲界では、勝っても相手の心情を思いやって、土俵の上では、喜びを顔に出すことを慎む風習もあると聞く。

どちらが良いか悪いかを論じるつもりはない。私達はこのような多様性が認められている社会で生活しているという幸せをかみしめたい。

### 大田原国際交流会

大田原市本町1-2716-5

(大田原市生涯学習センター内)

TEL/FAX 0287-22-5353

E-mail [oifa@nas.ne.jp](mailto:oifa@nas.ne.jp)

<http://www3.nas.ne.jp/oifa/>

編集部

大久保愛子 唐橋洋子 栗原敏子